

平成 30 年 11 月 29 日掲載

＜子供たちに税の使途について考える機会を提供した好事例＞

模擬面接会及び「税を通じて社会を考える会」

伊豆下田法人会（静岡）

＜活動対象＞ 高校生

＜活動の概要＞

- ・青年部会の経営者メンバーが中心となって、就職面接を前提にした模擬面接会を開催。その後、昼食をはさみながら経営者と高校生の交流懇談会を開催。
- ・午後からは、初めて給与をもらった前提で、給与明細から税について、社会保障等から政治、消費税について論点を広げ、参加高校生からも意見を伺いながら、社会へと旅立つ高校生に、社会への関心・自覚を持つよう促した。

＜参考資料＞

「社会人としての税を学ぶ」アンケート結果

＜摘要＞

特になし

＜出典＞

同会からの情報提供。

「社会人としての税を学ぶ」を聞いてアンケート結果（26名）

H29.8.23 静岡県立下田高等学校

Q1 税の事について考えるきっかけになりましたか？

1. 大いに考えさせられた 18名 (69.2%)
2. 少し考えさせられた 6名 (23.0%)
3. よくわからない 1名 (3.8%)

Q2 消費税が10%に引き上げられようとしていますが、今日の話を聞いて、あなたなら、どれくらい上げてもいいと思いますか？

1. 10%が限度 13名 (50.0%)
2. 10%以上 15%未満 12名 (46.2%)
3. 15%以上 1名 (3.8%)

消費税を上げるための条件があつたら書いて下さい。

- ・子育てが楽になるよう、子育てに税金を回してほしい。
- ・支出を減らすため、国会議員数、会議数を減らす。
- ・消費税以外の税を減らしてほしい。ちゃんとしたものに使ってほしい。
- ・皆が喜ぶ使い道を。
- ・国民の生活をサポートするような目的に使ってほしい。
- ・国債を返すのが大変なら仕方ないと思う。
- ・福祉に使ってほしい。
- ・しっかり国の為に使ってほしいです。
- ・少子高齢化対策に使ってほしい。
- ・ブルガリアやデンマークなどのポテチ税や、ひげ税など、どうしてそれを入れるべきか？と思うようなものはやめてほしい。
- ・税金を取るために法が多いので、減らしてほしい。
- ・借金返済のためなら仕方ない。
- ・医療費の負担をもっと軽くしてほしい。
- ・公共施設等の設置など、福祉に使用してほしい。そして、もっと何らかの形で、国民が、税が何に使われているか知る機会を作るべきだと思う。

- ・たばこ税のような、それぞれの商品への課税も必要だと思う。
- ・社会人が納めている税金を無駄にしないでほしい。

Q3 税金や世の中に対するあなたの思い(ご自由にお書き下さい)

- ・税金を無駄なく使ってほしい。
- ・18歳になったため、選挙や税金について真剣に考える機会を頂き、本当にありがとうございました。自分を曲げずに生きていきたいと思った。
- ・消費税以外を払った事がないので大きな事は言えないが、できるだけ無駄を無くし、国民・世間のためになる使い方をしてほしい。
- ・少子化が進んでいるので、税率がどんどん上がって、若い人の負担が増えしていくのは仕方ないとは思いますが、使い道を、もっと幅広い人にとって有意義なことに使ってほしい。
- ・必要な分をしっかりとと考え、使ってほしいです。生活保護などの審査をもっと厳しくするなどして、しっかりと管理してもらいたいです。
- ・国の為の税金なので、税金の事をよく理解した上で払うようにしたい。
- ・外国などの良い税制などを日本も見習った方がよい。
- ・お金を取られているわけなので良いイメージはありませんが、しっかりと自分の為、国のためになるなら良いのかなと感じました。
- ・身近なものが税金で建てられていることや、国の借金が兆の単位であることを知らず驚いた。税金を上げる事もやむを得ないと思った。
- ・消費税が10%になるのは高いなと思いました。税金の事や、知らない税金の種類についても知れたので良かったです。
- ・払うのは嫌だが、意味があり役に立つのなら払いたい。税金を上手に活用できる人を選挙で選んでいきたいです。
- ・税金はあると少し困るが、無ければもっと困ると思った。
- ・国の借金っていつになら返せるのでしょうか？少しずつでも返していって欲しいです。
- ・税金を無駄にしないでほしい。
- ・個人的には消費税は上がってほしくないものだと考えていましたが、国や地方の借金を返すために使われるなら良いと思いました。
- ・生活のために払うことなので、払う事に抵抗はないけれど、払う事で生活が楽になっている実感もあまりないように感じてしまう。